

Welcome!



ほじょ^{けん}犬

もっと^し知^{って}ブック
BOOK



厚生労働省

Ministry of Health Labour and Welfare



けん しゅるい ほじょ犬の種類



もうどうけん 盲導犬

自の見えない人、見えにくい人が街なかを安全に歩けるようにサポートします。障害物を避けたり、立ち止まって曲がり角を教えたりします。ハーネス(胴輪)をつけています。

ちやうどうけん 聴導犬

音が聞こえない、聞こえにくい人に、生活の中の必要な音を知らせます。玄関のチャイム音・FAX着信音・赤ちゃんの泣き声などを聞き分けて教えます。“聴導犬”と書かれた表示をつけています。



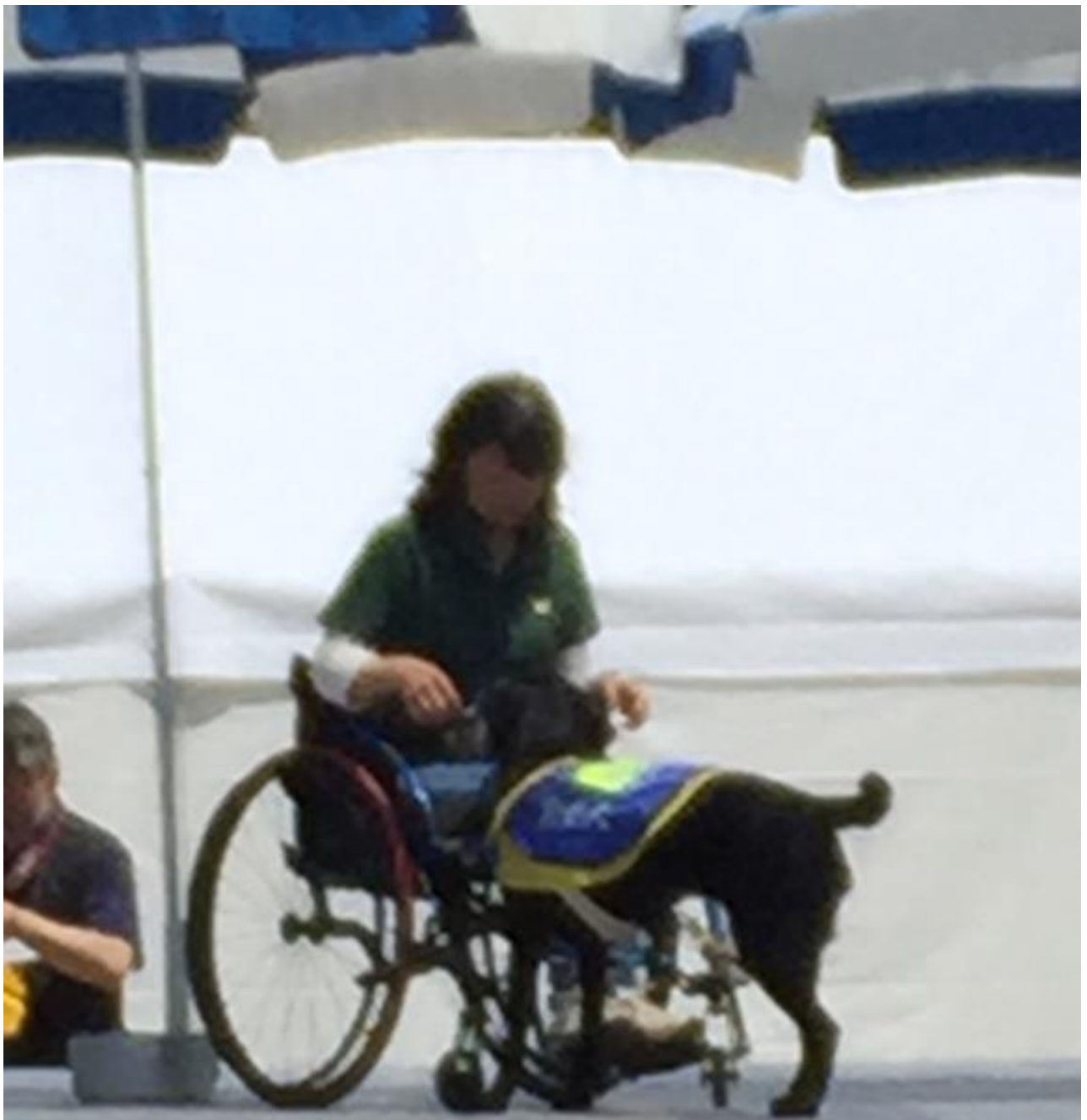
P



かいじょけん 介助犬

手や足に障害のある人の日常生活動作をサポートします。物を拾って渡したり、指示したものを持ってきたり、着脱衣の介助などを行います。“介助犬”と書かれた表示をつけています。







Welcome!



ほじょ^{びん}犬

当院では「身体障害者補助犬」 同伴を受け入れています

身体障害者補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)は、盲・聾・肢体に障害のある方の生活を支えるために特別に訓練を受けた犬です。身体障害者補助犬法において、公立の医療機関では同伴が認められています。



1. 身体障害者補助犬の持ち方

- ・ 盲導犬・介助犬は首のハーネス(胴輪)をしていること
- ・ 盲導犬・介助犬は「盲導犬」の表示札がついていること
- ・ 聴導犬・介助犬は「聴導犬」の表示札がついていること

※ 補助犬同伴の場には、利用者様の手助けをお願いする場合がございますので、予めご了承ください。

2. 同伴可能区域 車庫、禁止区域以外は可能

※ ただし、アレルギー疾患、犬を怖がる患者さま等が近くにいる場合は、別室で同伴いただくことがあります。

3. 同伴禁止区域(清潔区域)

- ・ 手術室、集中治療室、透析室、検査室、薬局、調剤、放射線科の一部など。

4. 補助犬に対する注意事項原則

- ・ 補助犬は、ハーネス・胴輪を装着している時は、常に仕事をしているので、触れたりしないでください。
- ・ 声をかける、口蓋を飲むなどの行為で犬の気持ちを悪くしないでください。
- ・ 食べ物や糞し出さないでください。
- ・ 補助犬は身体障害者の社会参加の推進に寄与しています。ご協力をお願いいたします。



盲導犬、聴導犬、
介助犬、同伴可能